

令和6年6月27日

保護者様

豊田市立藤岡南中学校
校長 加藤幸晴

手足口病について（お知らせ）

日ごろから皆様におかれましては、学校の感染症対策にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、令和6年6月20日に愛知県内で手足口病警報が発令されました。

手足口病は、夏に流行のピークを迎える代表的な病気です。その他、夏に多い病気として、ヘルパンギーナ・咽頭結膜熱等があります。

お子さんに発熱や口の中やのどの痛み、口や手・足に小さな水ぶくれを伴うなど普段と違う症状があった場合には、無理に登校せず、医療機関に受診することをご検討ください。

学校では感染拡大を防止するため、以下の感染対策を行っています。

今後も、お子様の安心・安全な教育環境の確保のため、引き続きご家庭のご理解とご協力ををお願いいたします。

記

1. 手足口病とは

【症状】

感染してから3～6日後に、発熱と口の中・手・足に2～3mmの小さな水ぶくれが出ます。発熱は、あまり高くならず、1～3日で下がります。ほとんどが数日間のうちに治りますが、まれに髄膜炎、小脳失調症、脳炎などの中枢神経系の合併症等が出ることもあります。

【予防策】

一般的な感染対策は、以下のとおりです。

- ① 石けんを使って、手洗いをしっかりと行う
- ② 排泄物を適切に処理する
- ③ 症状がある人との密接な接触を避け、タオル等の共用はしない
- ④ 症状が現れたら、早めに医療機関を受診する

2. 学校における感染対策について

- ・お子さんの健康状態の把握
- ・接触感染を避けるための手洗い等の衛生指導手洗いの実施
- ・適切な換気の実施

担当 教頭 釜屋雄一
電話 76-2410